

6.6 課程修了の認定

進捗状況報告

2006年度に物理学科数学専攻に導入した3年卒業制度は、2009年度改組で新設する数理科学科に導入する。GPAに基づく成績優秀者への履修単位数制限の緩和措置は、全学的に制定された規定に基づき、理工学部では2009年度より実施することを決定した。

学内第三者評価の評価結果を受けての追加記述

ジョイント・ディグリー制度に関しては、2009年度のカリキュラム改訂に際して導入の是非を改めて検討したが、これまでの論議と同様、学位を認定するために最低限必要な教育科目が他学部と大きく異なっていることから、本制度を（現在本学で実施されている枠組みで）実施することは適切でないとの結論に至っている。

学内第三者評価

3年卒業制度の取り組みが進んでおり、GPAに基づく成績優秀者への履修単位数制限の緩和措置も全学規定に基づき実施の方向である。一方、2003年に設定した目標のひとつである「ジョイントディグリー制度」に関する記述が求められる。